

平成〇年 第〇号

## 離婚給付等契約公正証書

本職は、当事者の囑託により、次の法律行為に関する陳述の趣旨を録取し、この証書を作成する。

### 第1条（離婚の合意）

日本太郎（以下「甲」という。）と日本花子（以下「乙」という。）とは、本日、協議離婚することおよび乙がその届出を速やかに行うことを合意した。

### 第2条（親権）

甲乙間の未成年の長男三郎（平成〇年〇月〇日生、以下「丙」という。）の親権者を乙と定め、乙において監護養育することとする。

### 第3条（養育費）

甲は、乙に対し、丙の養育費として、平成〇年〇月から丙が成年に達する日の属する月まで、1か月〇万円の支払義務のあることを認め、これを毎月〇〇日限り乙名義の〇〇銀行〇〇支店の普通預金口座（口座番号〇〇〇〇〇〇）に振り込んで支払う。振込手数料は甲の負担とする。

### 第4条（面接交渉）

乙は、甲が丙と面接交渉することを認め、その日時、場所、方法等は、甲と乙が、丙の福祉に配慮しながら協議して定める。

### 第5条（慰謝料）

甲は、乙に対し、本件離婚による慰謝料として、金〇〇万円の支払義務のあることを認め、これを平成〇年〇月〇日限り、第3条と同様の方法により支払う。

### 第6条（財産分与）

甲は、乙に対し、離婚による財産分与として、その所有に属する下記1および2の不動産を譲渡し、平成〇年〇月〇日までに、乙のために財産分与を原因とする所有権移転登記手続をする。登記手続費用は乙の負担とする。

### 記

#### 1（土地）

所在 和歌山県〇〇市〇〇町〇丁目  
地番 〇番〇号  
地目 宅地  
地積 〇〇平方メートル

#### 2（建物）

所在 和歌山県〇〇市〇〇町〇丁目  
家屋番号 〇番〇号  
種類 居宅  
構造 鉄筋コンクリート造1階建  
床面積 〇〇平方メートル

以上

### 第7条（清算条項）

甲と乙は、本件離婚に関し、以上をもってすべて解決したものとし、今後、財産分与、慰謝料等名目の如何を問わず、相互に何らの財産上の請求をしないことを約する。

### 第8条（強制執行認諾）

甲は、本証書記載の金銭債務を履行しないときは、直ちに強制執行に服する旨陳述した。

本 旨 外 要 件

(甲) 住 所 〒○○○—○○○○ 和歌山県○○市○○町○丁目○番○号

会社員 ○ ○ ○ ○

昭和○年○月○日生

上は、印鑑証明書の提出により人違いでないことを証明させた。

(乙) 住 所 〒○○○—○○○○ 和歌山県○○市○○町○丁目○番○号

会社員 ○ ○ ○ ○

上は、印鑑証明書の提出により人違いでないことを証明させた。

この証書は平成○年○月○日本職の役場で作成し下記署名者に関覧させたところ各自これを承認し署名捺印した。

○ ○ ○ ○ 印

○ ○ ○ ○ 印

〒○○○—○○○○

和歌山県○○市○○町○丁目○番○号

○○法務局所属

公 証 人 ○ ○ ○ ○ 印